

このたびは、トランス付コンビネーションスピーカーをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

安全上のご注意

必ずお守りください

ご使用前に必ず、この取扱説明書の「安全上のご注意」と取扱方法に関する説明をよく お読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとは、必ず保存してください。

工事業者様へ 設置工事終了後、この取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例



記号は注意(危険・警告)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

異常が起きたときは、ただちに使用をやめ、販売店などに連絡する

煙が出ている、においや音がある、水や異物が入った、落として破損したなど、火災・感電の原因となります。ただちに使用を中止し、販売店などにご連絡ください。



工事は工事店に依頼する

また、高所作業は資格者がおこなってください。工事には、技術と経験が必要です。火災・感電、けが、器物損壊の原因となります。工事店にご相談ください。



分解 / 改造はしない

火災の原因となります。修理や点検は、工事店などにご依頼ください。



指定されたアンプ出力電圧で使用する(ハイインピーダンス仕様)

指定されたアンプ出力電圧以外の電圧で使用すると、火災の原因となります。



重量に耐える場所に取り付ける

取付場所の強度が不十分なとき、落下したりしてけがや破損の原因となることがあります。



ねじや固定機構は標準締め付けトルク¹で締め付ける

落下などの事故の原因となります。また、ねじの掛かり代を十分に確保し、ねじロックなどゆるみ防止策を施してください。



定期点検を実施する

専門の業者(技術者)による定期点検を実施し取り付け状態を確認してください。特に経年劣化には充分ご注意ください。異常があれば、ただちに使用をやめ、販売店などにご連絡ください。



落下防止対策を施す

万一の落下によりけがの原因となります。設置状況に合った落下防止策を施してください。



配線は正しくおこなう

ショートや、誤配線により火災の原因となります。



水・湿気・湯気・ほこりなどの多い場所に設置しない(屋内用スピーカーのみ)

火災・感電・故障・破損の原因となることがあります。



1 標準締め付けトルクについて不明な場合は、弊社ホームページ(<http://www.unipex.co.jp/>)に掲載の「標準締め付けトルク」一覧表をご覧ください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

<p>油の付着しやすい場所に設置しない 取付部が劣化して、落下などの事故の原因となります。</p>	
<p>可燃性ガス中で使用しない 爆発する恐れがあります。</p>	
<p>塩害や腐食性ガスの発生する場所に設置しない 取付部が劣化して、落下によりけがの原因となります。</p>	
<p>振動する場所に取り付けない 振動で金具が破損し、落下によりけがの原因となります。</p>	
<p>過大入力を加えない、長時間音が歪んだ状態で使わない 火災やけがの原因となります。</p>	
<p>スピーカーに異常があったら放置しない 長期にわたって放置すると各部の劣化が進み、落下など事故の原因となります。</p>	
<p>燃えやすい場所に設置しない 火災の原因となります。</p>	
<p>防雪対策を施す(屋内用スピーカーを除く) 積雪の多い地域では、雪の重みで落下してけがの原因となります。</p>	
<p>ケーブル類は引っ張らない 火災や感電の原因となります。</p>	
<p>スピーカーの前面に人がいない事を確認する 突然大きな音を出すと、けがや事故の原因となります。</p>	
<p>スタンドを使用する時は転倒防止を施す スピーカースタンドが転倒した場合、けがの原因となります。</p>	



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

<p>通行などの障害となる場所には設置しない 引っかかったり、当たったりなどしてけがの原因となることがあります。</p>	
<p>この機器に乗ったり、ぶらさがったり、足場代わりにしない 特にお子様にはご注意ください。倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。</p>	
<p>配線は、アンプの電源を切っておこなう 感電の原因となることがあります。</p>	
<p>磁気テープなどを近づけない フロッピーディスクやテープなどの情報が消えます。</p>	
<p>金属エッジで手をこすらない けがの原因となります。</p>	
<p>不安定な場所に置かない 落下など事故の原因となります。</p>	
<p>廃棄は専門業者に依頼する 燃やすと化学物質などで目を傷めたり、火災ややけどの原因となります。</p>	

免責事項について

当社は下記の事項に関して一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
お客さまの故意、過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害または本製品の破損など
本製品に直接または間接に関連して生じた、偶発的、特殊的、または結果的損害・被害
本製品のお客さまご自身による修理、分解または改造が行なわれた場合、それに起因するかどうかを問わず、発生した一切の故障または不具合により生じた損害
本製品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、使用ができないことなどによる不便・損害・被害
取付場所の強度不十分、取付工事の不備など、本製品の不良・不具合以外の理由による落下などによる不便・損害・被害

お願い

本機を取り付けて設置する場合

本機を安全にご使用いただくために、1年に1回をめやすに、販売店または工事業者による点検をおすすめします。

落下による事故を未然に防ぐため、下記 ~ の様な状態ではないか日常的に確認してください。もしその様な状態を発見されましたら、直ちに使用を中止し、販売店または工事業者に点検や撤去をご依頼ください。特に10年を超えて使用されている場合は、定期点検の回数を増やしていただくとともに買い換えのご検討をお願いします。

取付ねじが緩んだり、外れたりしている。 取付部が不安定になっていたり、傾いたりしている。 本機及び取付部が破損したり、腐食したりしている。 本機を使用しないで放置している。

本機を長期間お使いの場合

本機を安全に使用していただくために、販売店または工事業者による定期的な点検をおすすめします。外観上は異常がなくても、使用条件によっては部品が著しく劣化している可能性があり故障や事故の原因となることがあります。

下記 ~ の様な状態ではないか日常的に確認してください。もしその様な状態を発見されましたら、直ちに電源を切り(使用中止)販売店または工事業者に点検や撤去をご依頼ください。

特に10年を超えて使用されている場合は、定期点検の回数を増やしていただくとともに買い換えのご検討をお願いします。

煙りが出たり、こげ臭いにおいや異常な音がしている。 接続コード・コネクター・プラグが異常に熱い。または亀裂や傷がある。 本機に触れるとビリビリと電気を感じる。 アンプの電源を入れても音が出てこない、その他の異常・故障がある。

特 長

マッチングトランス内蔵型なので、電力の損失を防ぐハイインピーダンス配線が簡単におこなえ、常設としてホーン形スピーカーを使用する放送設備に適しています。

トランス付スピーカーの使用で、多数同時使用および延長配線時でも能率低下が少なく、効率の高い放送がおこなえます。

ねじ、ボルト類はすべてステンレスを使用することにより、さびにくくなっています。

防塵・防水保護等級 IP65。

インピーダンスの切換方法及びコネクタープラグの取付方法

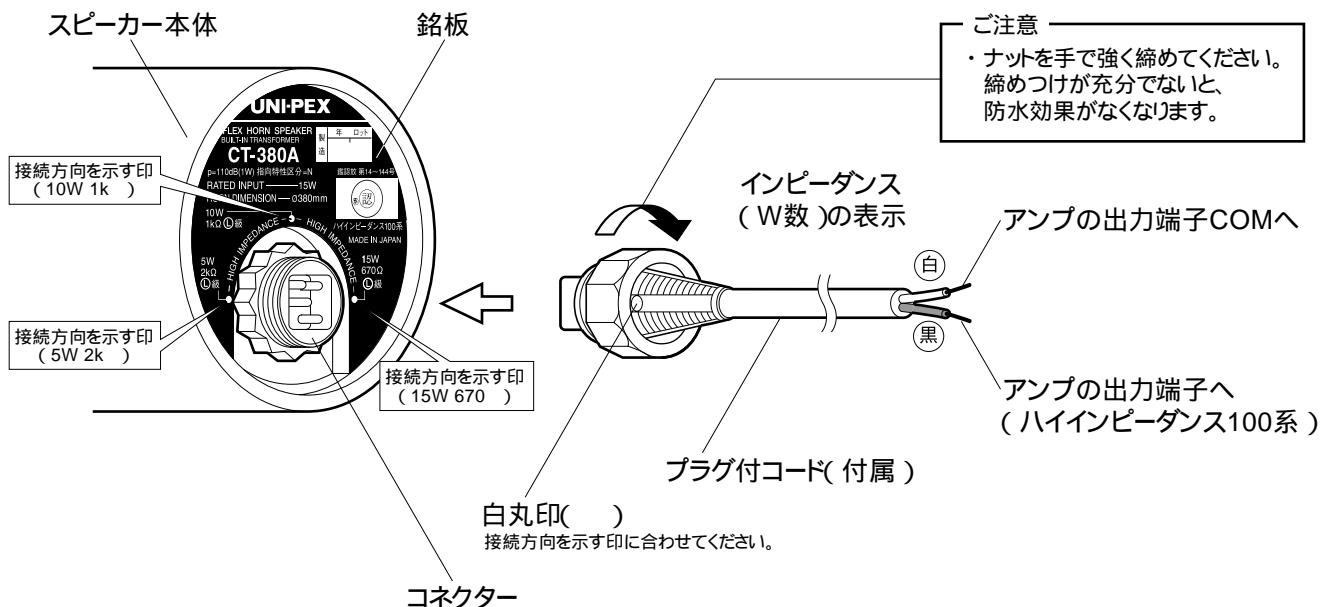
スピーカー後部の銘板に表示されている、インピーダンス(W数)とプラグ付コード(付属)の接続方向を示す印(または)を確認してください。

銘板に表示されている所要W数の端子に、付属のプラグ付コードの白丸印()を合わせて接続してください。

アンプのハイインピーダンス100系の出力に接続してください。

接続例(CT-380Aの場合)

W数やインピーダンスは製品によって異なります。



使用上のご注意

定格入力以上の入力は加えないでください。定格入力以上の入力を加えると正常に動作しません。またボイスコイルの温度上昇など悪影響を及ぼしますのでご注意ください。

スピーカー取付けの際は、必ず接続インピーダンスを確認してから行なってください。また、同じ場所でスピーカーを2本以上使用するときにはプラグ付コードの極性を合わせてください。